

顧問（谷合大樹）より

多摩工科高校卓球部は**卓球に対して本気で取り組む**ことを根底に日々練習に励んでいます。部員数は決して多くはありませんが、全員が卓球に対してまじめに取り組む姿勢を持った選手たちです。

多くの都立高校の卓球部は、十分な競技スペースを確保できないという悩みを抱えています。そんな中、本校は基本的に体育館半面を使用して**十分な広さを確保した状態で活動**しています。ここまで恵まれた環境は私立高校を含めて考えても、ほとんどないと断言できます。また、本校は高体連の役員校としても活動しており、大会会場となることも多々あります。つまり、**公式の試合会場を使用して日々の練習ができる**ということです。あとは卓球を愛する気持ちと熱意さえあれば誰でも歓迎する準備ができております。

顧問の谷合大樹は昨年度（令和 4 年度）から多摩工科高校に赴任してきました。小学校から卓球を始め、中学・高校・大学と競技部で主将を務め、学生時代を卓球とともに走り抜けてきました。そこから学んだことは、自分自身の人生の中で非常に大きな力になっていると自負しています。現在はこれまでの競技の経験を少しでも多くの高校生たちに還元できたらという思いから、東京都高体連男子卓球専門部の役員も務め、高校生の大会運営も行っています。また、自らの競技力向上も諦めることなく努力を継続しております。最近では全国教職員大会の団体の部で 3 位入賞、東京都職員大会に教育庁チームとして参加して優勝などの成績を残しました。指導においても最新の知識や技術を学ぶため、日本スポーツ協会の「コーチ 3」と日本卓球協会の「公認審判員」の資格も取得しました。前任校では初戦負けが続くチームを選手に恵まれたこともあります。各種大会で上位入賞するまでに牽引することができました。多摩工科高校でも一生懸命頑張ることの大切さを伝えていけたらという使命感をもって全力で指導をしていく覚悟です。**部活動を最後まで全力でやり通すことは人生において必ず大きな財産になります。**是非、本校の卓球部と一緒に頑張りましょう！待っています！

部活動体験や見学はいつでも受け付けています。

希望の方は気軽に多摩工科高校谷合宛てに連絡をしてください。